

援助会員
大募集!

まつさかファミリーサポートセンター

平成27年度 第1回 援助会員養成講座

『平成27年度第1回まつさかファミリーサポートセンター援助会員養成講座』を行います。まつさかファミリーサポートセンターでは子育て家庭の「ちょっとお願い!」の声を地域で支援できるように、「子どもが主体」ととらえて、子育て子育て支援をしています。子育てに関する知識を深めて頂ける講座内容となっていますので、ご自身の子育てやお孫さんを預かる時にも役立てていただけます。「子育てを応援したい!」「子どもが好き!」という方は、ぜひ受講していただき援助会員として登録し、子育て家庭を支援しませんか。

月日/会場 7月22日(水) 中川新町地域交流センター
25日(土) 松阪公民館
31日(金) 中川新町地域交流センター
8月1日(土) 松阪公民館
2日(日) 豊地公民館

対象 松阪市内及び近隣市町に在住する20歳以上の方
募集人数 30名(先着順)
受講料 無料(但しテキスト代 2,200円が必要となります)
託児 無料(必要な方は7月14日(火)までにお申込みください)

- 講座内容
- ① 保育サポーターの役割と心得
 - ② 保育の心
 - ③ 乳児の暮らしとケア
 - ④ 子どもの事故と安全・幼児救急法
 - ⑤ 子どもの発育と病気
 - ⑥ 子どもの遊び
 - ⑦ 松阪市の子育て支援サービスの現状
 - ⑧ 事業を円滑にすすめるために
 - ⑨ 子どもの心の発達と障害について
 - ⑩ 子どもの栄養と食生活
 - ⑪ 小児看護
 - ⑫ 講座を振り返って

★お問い合わせ・お申し込み★
【まつさかファミリーサポートセンター】
TEL・FAX 0598-20-8246
開所時間月～金 8:30～19:00

●チャイルドラインMIE

(きいてほしいな・・・)

子どもの心を受け止める

18歳までの子ども専用電話

0120-99-7777

毎週 月曜日～土曜日

午後4:00～午後9:00

●こどもほっとダイヤル

(助けて!が言える)

子どもだけが相談できる

18歳未満の子どものための相談電話

0800-200-2555

毎日 午後1:00～午後9:00

(12月29日～1月3日はお休み)



子どもの権利と社会的子育て Vol.1

家族の形が多様化し、家族の人数が少ない中で子どもたちは育っています。子どもが家族以外の大人と関わることは、社会性を身につけるためにも大切なことだと思います。ファミリーサポートセンター事業は、昔であれば大家族の中や近所まわりであたりまえにやっていた「ちょっと助けて!」の援助を会員組織で行っています。子どもと関わる時、労力も要りますが、自分の考えもしなかった視点到驚いたり、笑顔に癒されたりします。援助をすることでする側にも得るものがあり、「お互いさま」の関係を地域に再構築していくことがこの事業の目的です。今年度第1回援助会員養成講座が始まります。多くの方に参加いただきたいです。

●この会に賛同し、会を支えてくださる個人・団体の方を募集しています●
個人正会員・参加会員：年8,400円 賛助団体会員：年1口10,000円 支援会員：年1口3,000円
※入会金：300円

6月末会員数 正会員：28名 参加会員：6名 支援会員：82名 賛助団体会員：25団体

【賛助団体会員】			
医療法人 イワサ小児科	医療法人 桜木記念病院	東海印刷株式会社	松阪市健康体操連絡協議会
うれしの 太田クリニック	ささおこどもクリニック	東海シール株式会社	まんのう整形外科
大久保クリニック	株式会社 ジェントリー	ナガフジ産業有限会社(3口)	医療法人 南産婦人科
おおたクリニック	上瀬クリニック	はせがわこどもクリニック	医療法人社団 鷺尾小児科
岡田パッケージ株式会社	医療法人 たるみ内科胃腸科	健康体操 ひまわり会	他一団体
医療法人 河合産婦人科	医療法人 地主矯正歯科クリニック	株式会社 富士土地	
	鎮守の森を夢見る会・その二	株式会社 フレンズ	
		ミスタードーナツ・松燈庵	

特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター

〒515-0084 松阪市日野町788 カリヨンプラザ1F (開所日・時間 月～金10:00～17:00)
TEL 0598-20-8344 FAX 0598-20-8345 ホームページ <http://www.mknpo.jp/> eメール info@mknpo.jp



子どもたちがのびやかで豊かな「子ども時代」をすごすために

カリヨンプラザに「mamaca」オープン!

4月6日、日野町のカリヨンプラザ1階に移転してから3か月が経ちました。場所も分かりやすく、明るく立ち寄りやすい事務所になりました。5月16日には、女性専用の貸しスペース「mamaca」がオープンしました。当センターの事務所をはじめ現在はカラーセラピーのブースと子ども服とネイルのブースが入っています。当センターでは、月に一度の託児も始めました。オープンの日の託児スペースは、お預かりするお子さんだけでなく、数組の親子連れで賑わっていました。今後は、子育て世代や商店街ともつながり、子ども・子育て支援の拠点として活動していきたいと考えています。



第6回松阪撫子どんな花?祭り

5月23日に松阪中心商店街で開催された松阪撫子どんな花?祭りは、松阪三珍花の一つとして知られる松阪撫子と、松阪の魅力や文化を多くの人に知ってもらうため、ミズ・ネットワーク松阪のおかみさんたちが始められ、6回目を迎えました。当日は岡寺山継松寺の当ブースで松阪木綿の着物を着て、広報活動とチャイルドラインのファンド活動の為にチョコレートやタオルの販売をしました。鎌田中学の生徒によるボランティアの姿があちこちで見られました。その一日で新しい出会いが生まれたことを今後につなげていきたいと思っています。



子どものためのシェイクスピア「ロミオとジュリエット」

今年の子どものためのシェイクスピアは、皆さまご存知の「ロミオとジュリエット」。争う両家に生まれた二人が貫き通した一途な愛の物語です。テーマを大切にしつつ、遊び心も満載の演劇です。子ども大人も楽しめる作品です。この機会にぜひご覧ください。

月日 8月21日(金)

時間 開演19:00 開場18:30 終演21:15予定

場所 三重県総合文化センター (三重県文化会館) 中ホール

対象 小学1年生以上

※未就学児の託児 一人1000円

チケット料金 (会員) 大人 5000円

18歳以下 2000円

(一般) 大人 5500円

18歳以下 2300円

(2階高校生自由席) 500円

高校生のみ対象・要学生証提示・2階サイドバルコニー席

☆入金時に座席を指定させていただきます。

今年のロビーも楽しいよ!

パンやミニバラ販売、その他にもワクワクがいっぱい。ぜひお立ち寄りください!



【上記のお問い合わせ・お申し込み先】

特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター TEL0598-20-8344 FAX0598-20-8345
くわしくはホームページで! → [松阪子どもNPOセンター](#) [検索](#)



子どもたちがのびやかに 豊かな「子ども時代」を過ごすために

2015年度の事業

子育て・子育て支援事業



ゆきあそびツアー

●ゆきあそびツアー

バスツアーで家族や友だちと雪の中であそび自然体験の機会を提供していきます。
本年度は 平成 28 年 2 月 6 日 (土)
奥伊吹スキー場 (予定)

●ママサポート

小学校の総会や地域で行う講演会や映画会の際に集団託児をしています。

●表現ワークショップ

自分の気持ちを表現したり、子どもと大人があそび合ったりする中で、自分も他人もありのままを受け止める場を提供していきます



北島尚志さん講演会

●まつさかファミリーサポートセンター事業 (松阪市からの委託事業)

松阪市から受託して11年になりました。
希薄になっている人間関係の中で、孤立しがちな子育て状況がみえています。
地域の中で「お互いさま」の関係をもう一度作ることを目的に取り組んでいます。

●度会郡・大台町ファミリーサポートセンター事業 (三重県子どもNPOサポートセンターの受託事業 多気郡地域センター)

度会郡 4 町と大台町が三重県子どもNPOサポートセンターに事業を委託。
松阪子どもNPOセンターは大台町を担当しています。

●松阪市養育支援訪問事業 (三重県子どもNPOサポートセンターの受託事業)

松阪市が三重県子ども NPO サポートセンターに事業を委託。松阪市や児童相談所と連携をとりながら育児・家事が困難な家庭へ2人1組で訪問支援をしています。

●児童養護施設入所児童への学習支援事業 (三重県子どもNPOサポートセンターの受託事業)

三重県児童養護施設協議会が三重県子どもNPOサポートセンターに事業を委託。児童養護施設へ入所している小学生に対して、週に1回1時間同じサポーターが学習支援を行っています。松阪子どもNPOセンターは多気町内1施設と名張市内1施設を担当しています。

●里親普及啓発事業(三重県子どもNPOサポートセンターの受託事業)

三重県が三重県子どもNPOサポートセンターに事業を委託。様々な事情で家庭での養育が困難な子どもの数は多く、支える人や施設が足りない状況です。一人でも多くの方が里親として子どもたちの支援ができるように、里親の役割や制度を理解する機会を増やし広げていきます。



●チャイルドライン事業

(チャイルドラインMIEネットワーク松阪地域実施組織)
「チャイルドライン」は子どもの権利条約の理念を基に、かけてくる子どもの主体を大切にしたい子どもの心を受け止める18歳までの子ども専用電話です。

「こどもほっとダイヤル」は、三重県子ども条例のもとに設置された相談電話であり、子どもの意志を大切にしながら子どもの最善の利益を保障する解決策を、一緒に考え探っていきます。子どもの意志により特定して専門機関につなぐことができるヘルプラインです。ボランティアの輪を広げ、子どもが育つ地域づくりを目的としています。現在松阪地域では約40人のボランティアがかかわっています。



表現ワークショップ
「忍者、参上！」

ネットワーク事業

●子どもの権利を考える市民委員会

2010年より、松阪子どもNPOセンターが事務局として行政、教育の場などで子どもに関わる様々な人たちが集まり、月に一度それぞれの立場から子どもの権利について話し合い学び合う場となっています。この会の活動をとおりて子どもの状況を社会に発信し、子どもの権利条例づくりをめざしていきます。

●映画会

子ども支援のネットワークを広げることを目的に、映画会を開催します。また、収益金の一部をチャイルドラインMIEネットワークへ寄付しています。

本年度は
平成 28 年 1 月 22 日 (金)

うまれる
ずっと、いつか.....

ずっと、いつか.....

ずっと、いつか.....

文化芸術体験事業

●子どものためのシェイクスピア

子どもの豊かな感性を育むため、質の高い生の舞台に触れる文化芸術体験の場を提供します。

本年度は
平成 27 年 8 月 21 日 (金)

ロミオとジュリエット



映画会

広報事業

●広報誌の発行

季刊誌「KODOMO21」の発行をとおりて、事業の情報発信を行っています。

●ホームページの運営

ホームページの管理と更新を行っています。
ホームページ <http://www.mknpo.jp/>
SNS <http://www.facebook.com/mknpo>

委員など

- 松阪市子ども・子育て会議委員
- 松阪市児童支援連絡協議会委員
- 松阪市総合計画審議会委員
- 松阪市行財政改革推進委員会委員
- 松阪市人権施策審議会委員
- 松阪市国民保護協議会委員
- 松阪市青少年問題協議会委員
- 松阪市放課後子どもプラン運営委員会委員
- 松阪市文化センター運営委員会委員
- セーフコミュニティ・ネットワーク会議委員
- *委員として関わっています。



まつさかファミリーサポートセンター交流会



まつさかファミリーサポートセンター
援助会員養成講座